

別表 1

自主検査表（日常） _____月

検査実施者

職・氏 名 _____

日	曜日	避難通路等の 物品の有無 (避難施設の 維持管理)	ガス器具 のホース の老化・ 損傷の有 無	電気器具 の配線老 化・損傷 の有無	火気設備 器具の異 常の有無	吸い殻 の処理	夜間時 の火気 の確認	その他（ト イレ内の可 燃物・ゴミ 箱等の確 認）
1								
2								
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								
31								

（備考） 検査を実施し、良の場合は○を、不備のある場合は
×を、即時改修した場合は●を付して下さい。なお、
不備・欠陥がある場合には、直ちに防火管理者に報告
するものとします。

防火管理者

確認印

別表 2

自主検査チェック表（定期）

実施項目及び確認箇所		検査結果
建築物構造	(1) 基礎部 上部の構造体に影響を及ぼすような沈下・傾き・ひび割れ・欠損等がないか。	
	(2) 柱・はり・壁・床 コンクリートに欠損・ひび割れ・脱落・風化等はないか。	
	(3) 天井 仕上材に剥落、落下の恐れのあるたるみ・ひび割れ等ないか	
	(4) 窓枠・サッシ・ガラス 窓枠・サッシ等には、ガラス等の落下、又は枠自体の外れのおそれのある腐食、ゆるみ、著しい変形等がないか。	
	(5) 外壁（貼石・タイル・モルタル・塗壁等） 貼石・タイル・モルタル等の仕上材に、剥落・落下の恐れのあるひび割れ・浮き上がり等が生じていないか。	
	(6) 屋外階段 各構成部材及びその結合部に、ゆるみ・ひび割れ・腐食・老化等はないか。	
	(7) 手すり 支柱が破損・腐食していないか。また、取り付け部にゆるみ・浮きがないか。	
	(8) 消防隊非常用進入口は表示されているか。また、進入障害はないか。	
防火施設	(1) 外壁の構造及び開口部等 ① 外壁の耐火構造等に破損はないか。 ② 外壁の近く及び防火戸の内外に、防火上支障となる可燃物の堆積及び避難の障害となる物品等をおいていないか。 ③ 防火戸は円滑に開閉できるか。	
	(2) 防火区画 ① 防火区画を構成する壁、天井に破損はないか。 ② 階段内に配管、ダクト、電気配線等が貫通していないか。 ③ 自動閉鎖装置付きの防火戸・防火シャッターのくぐり戸が最後まで閉まるか。 〔確認要領〕 常時閉鎖式は最大限まで解放して閉まるのを確認する。 煙感知器連動閉鎖式は、防火戸を閉めているマグネット等を外し自動的に閉鎖するのを確認する。	
	④ 防火シャッターの降下スイッチを作動させ、防火シャッターが最後まで作動するか。	
	⑤ 防火戸・防火シャッターが閉鎖した状態で、隙間がないか。	
	⑥ 防火ダンパーの作動状況はよいか。	
	(1) 廊下・通路 ① 有効幅員が確保されているか。 ② 避難上支障となる設備・機器等の障害物を設置していないか	
	(2) 階段 ① 手すりの取り付け部のゆるみと、破損がないか。 ② 階段室の内装は不燃材料になっているか。 ③ 階段室に設備・機器等の障害物を設置していないか。	
	④ 非常用照明がバッテリーで点灯するか。	

実 施 項 目 及 び 確 認 箇 所				検 査 結 果
避難施設	(3)	避難階の避難口（出入口）		
		① 扉の開放方向は避難上支障ないか。		
		② 避難扉の鍵は内部から容易に開けられるか。		
		③ 避難階段等に通ずる出入り口の幅は適切か		
		④ 避難階段等に通ずる出入り口・屋外への出入り口付近に障害物はないか。		
火気設備器具	(1)	厨房施設（大型レンジ、フライヤー等）、ガスコンロ、湯沸器		
		① 可燃物品からの保有距離は適正か		
		② 異常燃焼時に安全装置は適正に機能するか。		
		③ ガス配管は、亀裂、老化、損傷していないか。		
		④ 油脂分を発生する器具の天蓋及びグリスフィルターは清掃されているか。		
		⑤ 排気ダクトの排気能力は適正か。また、ダクトは清掃されているか。		
	(2)	ガスストーブ、石油ストーブ等		
		① 自動消火装置は適正に作動するか。		
		② 火気周囲は整理整頓されているか。		
電気設備	(1)	変電設備		
		① 電気主任技術者等の資格を有するものが検査を行っているか。		
		② 変電設備の周囲に可燃物をおいていないか。		
	(2)	電気器具		
		① タコ足の配線をしていないか。		
		② 許容電流の範囲内で電気器具を適正に使用しているか。		
危険物施設	(1)	少量危険物貯蔵取扱所		
		① 標識は掲げられているか。		
		② 掲示板には正しく記載されているか。		
		③ 換気設備は適正に機能しているか。		
		④ 容器の転倒、落下防止措置はとられているか。		
		⑤ 整理整頓状況は適正か。		
		⑥ 危険物の漏れ、あふれ、飛散はないか。		
		⑦ 屋外タンク、地下タンクの場合に、通気管のメッシュに亀裂等はないか。		
	(2)	指定可燃物貯蔵取扱所		
		① 標識は掲げられているか。		
		② 貯蔵取扱所周辺に火気はないか。		
		③ 整理整頓（集積）の状況はよいか。		
検査実施者氏名	検査実施日	検査実施者氏名	検査実施日	防火管理者確認
	年 月 日		年 月 日	
	年 月 日		年 月 日	
	年 月 日		年 月 日	
	年 月 日		年 月 日	

（備考） 不備、欠陥がある場合には、直ちに防火管理者に報告します。

（凡例） ○・・・良 ×・・・不備、欠陥 ●・・・即時改修

別表 3

消防用設備等自主点検チェック表

実 施 設 備	確 認 箇 所	点検結果
消 火 器 (年 月 日実施)	① 設置場所においてあるか。	
	② 消火薬剤の漏れ、変形、損傷、腐食等ないか。	
	③ 安全栓が外れていないか。安全栓の封が脱落していないか。	
	④ ホースに変形、損傷、老化等が無く、内部につまりがないか。	
	⑤ 圧力計が指示範囲内にあるか。	
自動火災報知設備 (年 月 日実施)	① 表示灯は点灯しているか	
	② 受信機のスイッチは、ベル停止となっていないか。	
	③ 用途変更、間仕切り変更による未警戒部分はないか。	
	④ 感知器の破損、変形、脱落はないか。	
漏電火災警報器 (年 月 日実施)	① 電源表示灯は点灯しているか。	
	② 受信機の外形に変形、損傷、腐食が無く、油煙、ほこり、錆等で固着していないか。	
非 常 ベ ル (年 月 日実施)	① 表示灯は点灯しているか。	
	② 操作上障害となるものがないか。	
	③ 押しボタン保護板に破損、変形、損傷、脱落がないか。	
放 送 設 備 (年 月 日実施)	① 電源監視用の電源電圧計の指示が適正か、電源監視用の表示灯が正常に点灯しているか。	
	② 試験的に放送設備により、放送が出来るかどうか確認する。	
避 難 器 具 (年 月 日実施)	① 避難に際し、容易に接近できるか。	
	② 格納場所の付近に物品等が置かれ、避難器具の所在が分かりにくくなっていないか。	
	③ 開口部付近に書棚、展示台等が置かれ、開口部をふさいでいないか。	
	④ 降下する際に障害となるものが無く、必要な広さが確保されているか。	
	⑤ 標識に変形、脱落、汚損がないか。	
誘 導 灯 (年 月 日実施)	① 改裝等により、設置位置が不適正になっていないか。	
	② 誘導灯の周囲には、間仕切り、衝立、ロッカー等があつて視認障害となっていないか。	
	③ 外箱及び表示灯は、変形、損傷、脱落、汚損等が無く、かつ適正な取り付け状態であるか。	
	④ 不点灯、ちらつき等がないか。	
点 検 実 施 日	点 検 実 施 者 氏 名	防火管理者

(備考) 不備・欠陥がある場合には、直ちに防火管理者に報告します。

(凡例) ○・・・良 ×・・・不備・欠陥 ●・・・即時改修

別表 3

消防用設備等自主点検チェック表

実 施 設 備	確 認 箇 所	点検結果
ガス漏れ 火災警報設備 (年 月 日実施)	①表示灯は点灯しているか。	
	②受信機のスイッチは、ベル停止となっていないか。	
	③用途変更、間仕切り変更。ガス燃焼機器の設置場所の変更による未警戒部分がないか。	
	④ガス漏れ検知器に変形、損傷、腐食がないか。	
屋内消火栓設備 泡消火設備 (移動式) (年 月 日実施)	①使用上の障害となる物品はないか。	
	②扉は 確実に開閉できるか。	
	③ホース、ノズルが接続され、変形、損傷はないか。	
	④表示 灯は点灯しているか。	
スプリンクラー設備 (年 月 日実施)	①散水の障害はないか。	
	②間仕切り、棚等に変更による未警戒部分はないか。	
	③送水口の変形及び操作障害はないか。	
	④スプリンクラーヘッドに漏れ、変形はないか。	
	⑤制御板は閉鎖されていないか。	
水噴霧消火設備 (年 月 日実施)	① 散水の障害はないか。	
	② 間仕切り、棚等に変更による未警戒部分はないか。	
	③ 管、継ぎ手に漏れ、変形はないか。	
泡消火設備 (固定式) (年 月 日実施)	① 泡の分布を妨げるものがないか。	
	② 間仕切り、棚等に変更による未警戒部分はないか。	
	③ 泡のヘッドにつまり、変形はないか。	
二酸化炭素消火設備 ハロゲン化物消火設備 粉末消火設備 (年 月 日実施)	① 起動装置又はその直近に防護区画の名称、取り扱い方法、保安上の注意事項が、明確に表示されているか。(手動起動装置)	
	② 手動式起動装置の直近の見やすい箇所に「二酸化炭素消火装置」、「ハロゲン化物消火設備」、「粉末消火設備」の表示が設けてあるか。	
	③ スピーカー及びヘッドに変形、損傷、つぶれ等はないか。	
	④ 貯蔵容器に設置場所に標識が設けてあるか。	
屋外消火栓設備 (年 月 日実施)	① 使用上の障害となる物品はないか。	
	② 消火栓扉の表面には、「消火栓」又は「ホース収納箱」と表示されているか。	
	③ ホース、ノズルに変形、損傷はないか。	
動力消防ポンプ設備 (年 月 日実施)	① 常置場所の周囲に、使用の障害となるようなものがないか。	
	② 車台、ボディー等に割れ、曲がり及びボルトの緩みがないか。	
	③ 管そう、ノズル、ストレーナー等に変形、損傷がないか。	
点 検 実 施 日	点 検 実 施 者 氏 名	防火管理者

(備考) 不備・欠陥がある場合には、直ちに防火管理者に報告します。

(凡例) ○・・・良 ×・・・不備・欠陥 ●・・・即時改修

別表 3

消防用設備等自主点検チェック表

実 施 設 備	確 認 箇 所	点検結果
消 防 用 水 (年 月 日実施)	① 周囲に樹木等使用上の障害となるものがないか。 ② 道路から吸管投入口又は採水口までに消防自動車の進入道路が確保されているか。 ③ 地下式の防火水槽、池等は水量が著しく減少していないか。	
連 結 散 水 設 備 (年 月 日実施)	① 送水口の周囲には、消防自動車の接近に支障がないか、又は送水活動に障害となるものはないか。 ② 送水口に変形、損傷、著しい腐食等ないか。 ③ 散水ヘッドの各部に変形、損傷がないか。 ④ 散水ヘッドの周囲には、散水を妨げる広告物、棚等の障害がないか。	
連 結 送 水 管 (年 月 日実施)	① 送水口の周囲には、消防自動車の接近に支障がないか、又は送水活動に障害となるものはないか。 ② 送水口に変形、損傷、著しい腐食等ないか。 ③ 放水口の周囲には、ホースの接続や延長等の使用上の障害となるものがないか。 ④ 放水口の格納する箱は変形、損傷、腐食等がなく、扉の開閉に支障がないか。 ⑤ 表示灯は点灯しているか。	
非常コンセント設備 (年 月 日実施)	① 周囲に使用上障害となるものがないか。 ② 保護箱は変形、損傷、腐食が無く、扉の開閉に異常がないか。 ③ 表示灯は点灯しているか。	
ガス漏れ 火災警報設備 (年 月 日実施)	① 表示灯は点灯しているか。 ② 受信機のスイッチは、ベル停止となっていないか。 ③ 用途変更、間仕切り変更。ガス燃焼機器の設置場所の変更による未警戒部分がないか。 ④ ガス漏れ検知器に変形、損傷、腐食がないか。	
備 考		
点 検 実 施 日	検 査 実 施 者 氏 名	防火管理者確認

(備考) 不備・欠陥がある場合には、直ちに防火管理者に報告します。

(凡例) ○・・・良 ×・・・不備・欠陥 ●・・・即時改修